http://www.shiminkatudo-hachioji.jp/gorakuren/

１０月号　　第２１８号
発行日　平成２１年１０月１日（木）
発行所　八王子の碁を楽しむ活きいき連合
住　所　八王子市散田町３－３４－３
ＴＥＬ　（０４２）６６３－７６７６
発行人・渋谷　昭男
編集者・杉渕　清

碁楽連の目的

碁楽連は、八王子市内に居住する高年者が、囲碁を通じて親睦を図り、かつ、健康を維持できるようにその機会を提供し、高年者の福祉の増進に寄与することを目的とする。

段級位認定問題への挑戦

碁楽連理事　　杉渕　清

時々思い出したように囲碁雑誌の段級位認定問題に応募することがある。なかなか望みの成績を得ることは無く、口惜しい思いをすることが多い。

たまに問題をみてハハ~ンこの問題はここに落とし穴を作ってあるなとか、どんな問題意識を持つか問いかけているのだな、と気がついたような気がすることがある。大抵は浅薄なひとりよがりであるが、その時は一生懸命考える。出題者の問いかけに気づくかどうかが、勝負の最初の分かれ道である。出題者の意図が察知できなければ、勝負は負けとしたものである。しかし問いかけが分かっても正鵠を得ることは難しいが。

雑誌にもよるが、問題は布石、中盤、手筋、詰碁、ヨセなどとなっている。この中で布石問題が難しい。知人は、布石問題はアナログであると喝破した。絶対の正解などないという意味であろう。

現役のとき碁が好きで結構勉強もした（つもりだった）。棋書もいろいろ購入した。しかし今考えると書かれていた中身は全く覚えていない。言い訳をすれば、あの当時は時間が無かった。通勤の電車のなかでの立ち読みで勉強したつもりだったが、そんなことで深奥な碁が身につくはずはない。

ひるがえって今の段級位問題への挑戦は、少しは時間に余裕があることもあり、考えるときの深度が違うようだ。解答を仕上げ、投函したときの気分は、宝くじを買い当籤を期待し待っている気分とでもいえようか。そのせいか結果が正解でもはずれても記憶に残ることが多い。老化した記憶力を刺激、補強してくれると密かに期待している。

◎副会長に望月誠一氏決まる。

８月２２日の理事会において、保留されていた副会長に望月氏（淺川）を選任しました。引き続き総務関係も担当します。

第 19 回活きいき囲碁大会の結果

・台町大会　８月２３日　台町市民センター

参加者

台町	淺川	恩方	元八	中野	大和田	石川	由木	北野	長房	川口	合計
２１	９	４	４	１	４	４	３	１５	７	１	７３

Ａクラス（７～４段）２４名

優勝　笠原純吉　恩方／５段→6 段に昇格　準優勝　小沢美智子　長房／４段

３位　松田礼治　石川／４段

Ｂクラス（３段、２段）３０名

優勝　尾池秀夫　淺川／３段→４段に昇格　準優勝　武居　成市　元八／３段

３位　谷　透　北野／4 段

Ｃクラス（初段以下）１９名

優勝　草木昭臣　淺川／２段→３段に昇格　準優勝　正岡得達　淺川／初段

３位　長島健治　由木／１級

・由木大会　９月６日　由木中央市民センター

参加者

由木	北野	台町	恩方	中野	合計
２１	１２	５	１	１	４０

Ａクラス（７～４段）１４名

優勝　大場芙美夫　由木／７段　準優勝　市川公雄　台町／４段

３位　山口正三　台町／４段

Ｂクラス（３～初段）１４名

優勝　奥山　武平　由木／３段→４段に昇格　準優勝　唐木　伸　由木／２段

３位　田中　駒雄　北野／２段

Ｃクラス（１～４級）１３名

優勝　伊藤　勲　由木／１級→初段に昇級　準優勝　川野吉弘　由木／３級

３位　一戸十二　由木／４級

･北野大会　9月20日　北野市民センター

参加者

北野	台町	由木	石川	淺川	長房	恩方	中野	大和田	非会員	合計
41	6	5	4	3	2	1	1	1	1	65

Aクラス　１６名

優勝　橋野　武　北野／６段　準優勝　山県文雄　北野／６段

３位　石神芳雄　北野／７段

Bクラス　１７名

優勝　柳井光夫　北野／４段→５段　準優勝　山口正三　台町／４段

３位　奥山武平　由木／４段

Cクラス　１６名

優勝　久保方宏　北野／３段→４段　準優勝　淵本康方　北野／３段

３位　水野豊夫　北野／３段

Dクラス　１６名

優勝　今川正治　北野／３級→２級　準優勝　吉川昭一　台町／１級

３位　真辺保幸　恩方／２段

◎平成21年度前期地区タイトル戦　優勝者・準優勝者

	名人戦	王　座　戦		天　狗　戦	
		優勝	準優勝	優勝	準優勝
淺川	真田誠次７段	草木昭臣３段	吉永満男３段	尾池秀夫４段	中村益大２段
恩方	吉澤　実７段	笠原純吉６段	竹内朝晴４段	苫米地憲昭４段	山崎　稔４段
元八王子	入山慧三５段	吉田征也６段	久保田勇１級	笠原　正４段	森本通俊初段
中野	宮崎誠一５段	望月毅士３段	濱中武夫２段	清水文彦６段	矢野亮一４段
大和田	井出道明２段	山崎　満２段	鈴木浩治４段	秀島照次４段	山崎　満２段
石川	金本好正６段	水野義嗣４段	森下武司５段	大山芳雄４段	石川幌二４段
台町	江口靖碩７段	高本　衛７段	雨宮三男３段	高本　衛７段	下山正夫２段
由木	三田　優５段	桑田明典３級	中森久隆１級	一戸十二４級	川野吉弘３級
北野	古賀照也６段	山県文雄６段	高野道行５段	古賀照也６段	中田宣久６段
長房	藤森　茂５段	小田辰郎４段	大房賢次１級	塚原和利７段	安西　実５段
川口やまゆり	山下健吾７段	井上國臣４段	辻日出男３段	餘多分明男４段	松崎邦夫６段

文化の日は、市民文化祭囲碁大会へ

恒例の市民文化祭囲碁大会が開かれます。碁楽連が運営を任されてから３回目になります。昨年までは、会場の制約上、碁楽連内は控えめな案内にしていました。過去２回の経験では心配はそれほどでもないようです。同好会毎に参加人員の調査をします。ふるってご参加ください。

記

日時	平成２１年１１月３日（火曜日・文化の日） 午前９時３０分受付開始（先着 120 名まで）
会場	八王子市民会館　３階　第５・６会議室
競技方法	Ｓ組　５段以上　　Ａ組　３～４段　　Ｂ組　初~２段 Ｃ組　級位者　各組ともハンデ戦　４回戦スイス方式
参加費	1,000 円（食事つき）、ただし高校生以下は 500 円
賞品	成績優秀者に市長賞並びに賞品贈呈
参加資格	八王子市民（子供さんから高齢者の男性・女性） 及び市内在勤、在学中の皆さん
参加方法	当日直接会場へお越しください

第 20 回地区団体対抗囲碁会の結果

平成２１年度　第４回　　９月１３日開催

恩方１３勝	渕上和男７段	小池晴高６段	山崎　稔４段
	荒井　正４段	長尾昌彬 2 段	溝呂木久雄 2 級
台町５勝	吉田信夫 6 段	塩津　浩６段	渋谷昭男 4 段
	山崎修司４段	雨宮三男３段	吉川昭一１級

中野８勝	磯部信広６段	清水文彦６段	矢野亮一４段
	中村　靖３段	濱中武夫２段	濱道　進２段
川口やまゆり１０勝	若穂囲廣志７段	奈良　肇７段	橋本岩雄４段
	藤野誠二３段	山本良宣３段	長澤勝美２段

由木１０勝	大場芙美夫７段	岡部隆男６段	長尾和美４段
	奥山武平　４段	唐木　伸２段	滝本喜久治４級
淺川８勝	吉田　旭　７段	小黒　尚５段	望月誠一４段
	永坂道雄　３段	草木昭臣３段	正岡得達初段

北野同好会と石川同好会の対抗戦は会場の都合により９月２７日に延期されました。

◎同好会だより

囲碁川柳（十句）と囲碁との出会い

石川寿囲碁同好会　　戸野　敦充

１　よく家を　忘れぬことよと　妻は云い
２　仕事より　少し疲れる　囲碁大会
３　ご無沙汰を　埋めて楽しむ　石の音
４　性かなし　白地ばかりが　広くみえ
５　追い追われ　我を忘れて　身駄目詰め
６　さて「困った」と　云うほど困らぬ　白の石
７　あき深し　頭熱、指寒の　手段かな
８　よせ勝負　目算出来ぬ　情けなさ
９　戴天を　共に潔（いさぎ）　よしとせず
１０　ポカ嘆く　紫煙の向こうの　友の顔

囲碁との出会いとその頃のこと

敗戦後の復興で造船景気の盛んな頃の昭和27年に広島県の因島（いんのしま）に職を得て一年近く住んだ。

勤め先は船舶無線の支店で、仕事を頼みに行く日立造船の下請けをしている一人親方の町工場の家に、立派な五寸か六寸の碁盤があり不思議に思っていた。

囲碁は下宿先のドックに勤めている家の人が教えてくれた。戦後間もないころで碁盤は手作りで石は竹材で、黒石はともかく白石は鶯色になり軽いので盤におくと良く動き、指にくっついてきた（竹材の石は軽いから持ち運びを考えて、おそらく戦時中、戦地に送る慰問品として作られたものだろうと思う）。覚え始めのころは夢中で夜いつまでも打っていると「明日は勤めがあるんでしょ、いい加減にしなさいよ」と階下から下宿の小母さんから叱られた。島では囲碁が非常に盛んで、ねじり鉢巻の縁台将棋は見かけず、ドックに勤める工員も囲碁をする人が多かっ

た。ご存知の人もあると思いますが、かつてアマ強豪で鳴らした故人の村上文祥もここの出身で、同年輩の私の友人の話では村上文祥の実家が、日本棋院の因島支部で囲碁は高校時代から有名だったようだ。この島を離れてしばらくして本因坊跡目桑原秀策が、ここの出身であると知り、囲碁が盛んなのもなるほどと納得した。

島へは今は「しまなみ海道」で車で行けるが当時は家のある三原から焼玉エンジンの小さな巡航船でポンポンと云う音を聞きながら下宿へ帰った。晩春のころ沖の船から見る島の丘陵の、畑一面が除虫菊の白一色の花ざかりであった。この頃は栽培もしておらず、除虫菊という言葉すら知らない人も多いのではないかと思う。

その後囲碁は趣味としては一番長く、腕のほうは牛歩の如くでも、少しは進歩あればいいが、番数ばかり重ねてなかなかさっぱり進歩がない。囲碁がなければおそらくお会いすることもない皆さん方と、地区団体対抗戦や各大会を通して知り合いになれるのも、囲碁のおかげで、この碁縁をいつまでも大事にしたいと思っております。

◎第５回碁楽連理事会報告

日時　平成２１年８月２２日(土)9:00～11:00　東淺川センター

出席者　渋谷、刀根、塚原、望月、渕上、杉渕

１市民文化祭囲碁大会の準備と実行態勢

基本的には昨年と同じ要領で準備することを申し合わせ、役割分担を決めた。

２碁楽連の各囲碁大会の準備

今年の後半以降のイベントに向けて、市民囲碁大会の参加予定者数（人数のみ）と競技委員、碁楽連大会の参加予定者、高齢者表彰の対象者、来年度活きいき大会の会場、について各同好会に調査依頼する。ご協力をお願いします。

・格付け変更

川口やまゆり地区同好会からの申し入れにより、同同好会所属の井上國臣４段が、段級位に関する規定第１条２（入会時の格付け見直し）に準拠して、５段に変更されます。

編集後記　　入道雲を撮りたいと思っていましたが、雄雄しい雲には遂にお目にかかれませんでした。気がついたらもう秋です。近くの桂の街路樹が黄色に色づいていました。秋は沈思黙考が似つかわしい。落ち着いた碁を打ちたいものと、柄にもなく思ったりしています。